

江別市の財政事情

一般会計

平成 28 年度の決算額は、歳入が 464 億円、歳出が 459 億円となりました。前年度と比較して、歳入は、地方交付税や地方消費税交付金などの減により 9 億円の減少となり、歳出は、小中学校校舎耐震改築の終了による教育費の減などにより 6 億円の減少となりました。[\(詳細\)](#) 財政課 ☎ 381-1010

平成 28 年度はふるさと納税 4,823 万円をはじめ、個人・団体合せて 5,390 万円の寄附金がありました。環境・福祉・教育事業など、寄附の趣旨に沿って活用します。

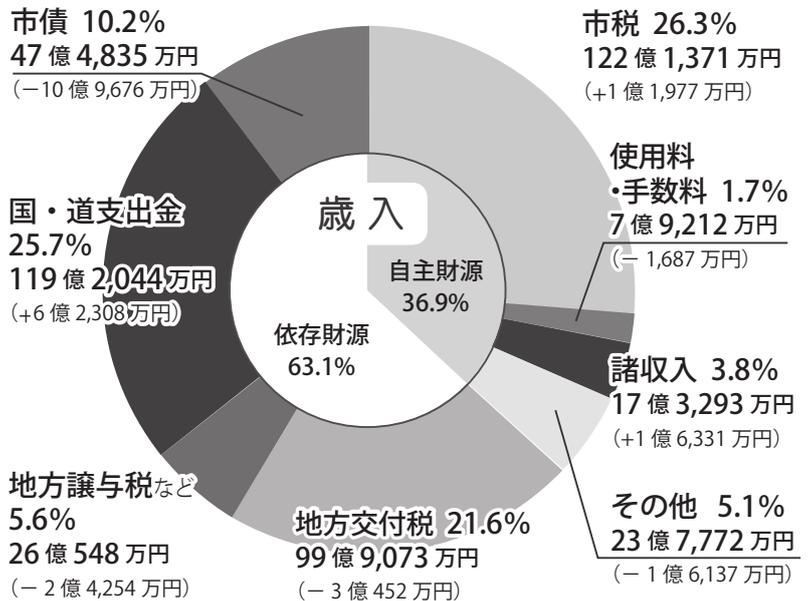
歳入 ()内は前年度との比較

463 億 8,148 万円 (− 9 億 1,590 万円)

自主財源の割合は約 4 割で、地方交付税や国・道支出金などの依存財源の割合が高くなっています。

用語の説明 (歳入)

市税／市民税、固定資産税、都市計画税など **使用料・手数料**／公共施設の使用料、住民票発行・ごみ処理手数料など **諸収入**／貸付金の返済金や宝くじの交付金など **その他**／基金の取り崩し、前年度繰越金、寄附金など **地方交付税**／一定水準の行政サービスを行うために国から配分される交付金 **地方譲与税**など／国が徴収した特定の税のうち、一定の基準で地方に配分されるものなど **国・道支出金**／道路・学校整備や障害者自立支援給付など、特定の事業に対する国・道からの負担金・補助金など **市債**／施設や道路建設などに関する借入金



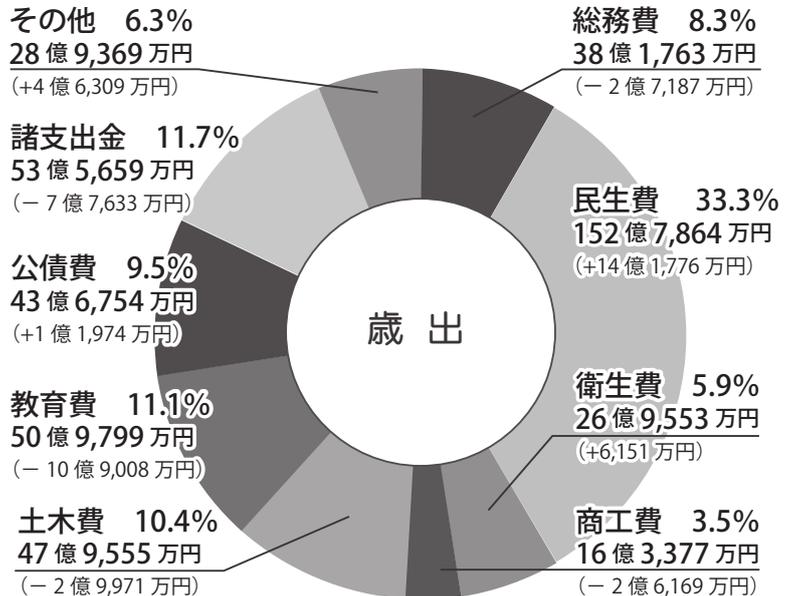
歳出 ()内は前年度との比較

459 億 3,693 万円 (− 6 億 3,758 万円)

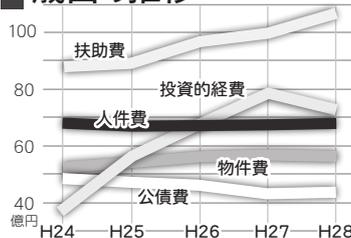
医療・福祉などにかかる民生費の割合が高くなっており、全体の約 3 分の 1 を占めています。

用語の説明 (歳出)

総務費／戸籍・住民基本台帳、庁舎管理など **民生費**／医療・福祉の費用など (児童手当、後期高齢者医療費、障害者自立支援給付費など) **衛生費**／健診、予防接種、ごみ処理、葬斎場、墓地など **商工費**／商工業、消費者保護、観光など **土木費**／道路、橋りょう、公園、除雪、治水など **教育費**／義務教育費、体育館・図書館など **公債費**／地方債の元利償還金など **諸支出金**／特別会計への繰出金など **その他**／議会、労働、農林水産業、消防 ※職員給与費は各科目に分類しています。

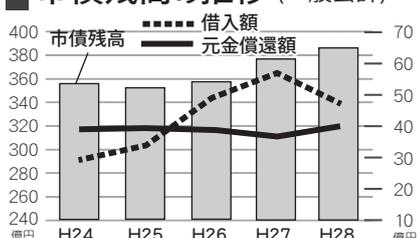


歳出の推移



小中学校の耐震改築や、よつば保育園建設の終了などで、投資的経費が減少

市債残高の推移 (一般会計)



小中学校の耐震改築や都市と農村の交流センター建設などで、市債残高は増加

健全化判断比率

指標	健全化判断比率	※1	※2
実質赤字比率	該当なし	12.13%	20%
連結実質赤字比率	該当なし	17.13%	30%
実質公債費比率	9.4%	25%	35%
将来負担比率	31.5%	350%	

※1 早期健全化基準(黄信号)と※2 財政再生基準(赤信号)の数値を超える項目はありません

特別会計

	歳入	歳出	差引収支額
国民健康保険	153億 80万円	149億 7,846万円	3億 2,234万円
後期高齢者医療	14億 9,705万円	14億 9,319万円	386万円
介護保険	89億 7,480万円	86億 6,437万円	3億 1,043万円
基本財産基金運用	2億 181万円	2億 56万円	125万円

入湯税・都市計画税の使われ方

入湯税 (70万円)		都市計画税 (9億 4,438万円)	
環境衛生施設の整備 24万円	環境クリーンセンター経費など	公園事業 1億 3,312万円	公園管理事業など
消防施設などの整備 23万円	消火栓の維持管理など	下水道事業 7億 8,916万円	雨水処理等負担など (下水道事業会計繰出金)
観光振興 23万円	江別観光協会補助金など	土地区画整理事業 2,210万円	江別の顔づくり事業など

企業会計

() 内は前年度比の数値。

水道事業	下水道事業	病院事業
業務の状況	業務の状況	業務の状況
給水人口 11万 8,488人 (-223人)	処理区域内人口 11万 5,748人 (-339人)	入院 9万 369人 (-1,459人)
総給水量 1,077万 5,211m ³ (-13万 5,944m ³)	総処理水量 1,723万 5,652m ³ (-1万 7,396m ³)	診療日数 365日: 247.6人/日 (-3.3人/日)
有収水量(※)1,023万 5,179m ³ (-11万 2,550m ³)	有収水量(※)1,074万 3,413m ³ (+15万 6,597m ³)	外来 17万 725人 (-4,491人)
		診療日数 243日: 702.6人/日 (-18.5人/日)
決算の状況	決算の状況	決算の状況
収益的収支の決算	収益的収支の決算	収益的収支の決算
収入 25億 7,003万円 支出 21億 7,547万円	収入 35億 9,067万円 支出 33億 2,529万円	収入 69億 2,784万円 支出 73億 8,797万円
資本的収支の決算	資本的収支の決算	資本的収支の決算
収入 4億 820万円 支出 12億 3,280万円	収入 10億 7,645万円 支出 23億 4,634万円	収入 7億 631万円 支出 9億 9,707万円

※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のこと。

平成 29 年度

各会計予算の執行状況

上半期予算執行状況



平成 29 年 10 月 1 日現在の住基人口 118,979 人

(詳細) 財政課 ☎ 381-1010

	歳入予算額	収入済額	執行率	歳出予算額	支出済額	執行率
一般会計	456億 3,449万円	194億 7,117万円	42.7%	456億 3,449万円	181億 7,973万円	39.8%
特別会計						
国民健康保険	153億 1,800万円	56億 3,378万円	36.8%	153億 1,800万円	61億 6,541万円	40.2%
後期高齢者医療	15億 8,100万円	5億 2,241万円	33.0%	15億 8,100万円	5億 322万円	31.8%
介護保険	98億 6,668万円	40億 6,883万円	41.2%	98億 6,668万円	37億 2,423万円	37.7%
基本財産基金運用	3億 4,700万円	342万円	1.0%	3億 4,700万円	75万円	0.2%
企業会計	収入予算額	執行額	執行率	支出予算額	執行額	執行率
水道事業	収益的収支 25億 3,721万円	11億 5,044万円	45.3%	23億 268万円	8億 4,024万円	36.5%
	資本的収支 5億 5,710万円	0円	0.0%	13億 7,597万円	8億 6,291万円	62.7%
下水道事業	収益的収支 36億 2,858万円	12億 1,762万円	33.6%	34億 6,776万円	5億 9,870万円	17.3%
	資本的収支 13億 8,173万円	9,079万円	6.6%	25億 7,656万円	12億 3,280万円	47.8%
病院事業	収益的収支 74億 177万円	37億 3,086万円	50.4%	75億 3,756万円	29億 9,471万円	39.7%
	資本的収支 7億 1,932万円	4億 7,714万円	66.3%	11億 5,427万円	5億 3,242万円	46.1%

地方債の状況	
会計名	残高
一般	366億 496万円
水道	24億 9,684万円
下水道	120億 9,273万円
病院	65億 3,865万円
合計	577億 3,318万円

一時借入金の状況	
会計名	借入額
一般	0円 (限度額 100億円)
水道	0円 (限度額 1億円)
下水道	0円 (限度額 6億円)
病院	2億円 (限度額 30億円)

※当初予算で限度額を設定している会計のみ

市有財産の状況		
区分	数量	市民1人当たり
土地	653万 6,467m ²	54.94m ²
建物	36万 2,434m ²	3.05m ²
各種基金(現金等)	66億 4,929万円	5万 5,886円
各種基金(土地)	16万 2,858m ²	1.37m ²
債権・有価証券・出資金	9億 4,354万円	7,930円
車両	122台	—